

台湾における日本関係典籍の所在

笠谷 和比古

国際日本文化研究センター

台湾を対象とする調査は、前後4回にわたった。それぞれの調査時期、調査対象箇所、調査者氏名については下記のとおりである。

[第一次調査]

調査時期 1998年12月18日～23日
調査者 大庭脩、平木實、笠谷和比古
調査場所 国立中央図書館台湾分館（台北市）、台中市図書館（台中市）、同黎明分館（台中市）、台南市図書館（台南市）

[第二次調査]

調査時期 1999年7月22日～29日
調査者 大庭脩、平木實、笠谷和比古、竹谷佳子
調査場所 国家図書館（台北市）、中央研究院歴史語言研究所（台北市）、国立台湾大学図書館（台北市）、国立中央図書館台湾分館（台北市）、同台湾分館別館（台北郊外新店）、台中市図書館（台中市）、台湾省文献委員会（南投市中興新村）

[第三次調査]

調査時期 2000年5月1日～6日
調査者 大庭脩、池田温、笠谷和比古、平田賢一、武内恵美子、辻垣晃一
調査場所 国立中央図書館台湾分館（台北市）

[第四次調査]

調査時期 2000年10月30日～11月3日
調査者 笠谷和比古、宮崎修多、武内恵美子、辻垣晃一、森田登代子、西本幸嗣
調査場所 国立中央図書館台湾分館（台北市）、故宫博物院図書館（台北市）

次に、調査対象機関の概況と、日本関係典籍類の所在状態について述べる。

[中央研究院歴史語言研究所傅斯年図書館]

同図書館には261点の日本刊本があり、その内容は別紙一覧のとおりである。それらは明治以降に刊行されたものと、江戸時代のものと相半ばしている。

架蔵の由来は不明であるが、中央研究院の中では最も古い歴史を有するこの歴史語言研究所であるから、蒋介石政権の動きにもなって北京、四川、南京、台北と移動する過程で、順次に所蔵に帰していったことも考えられる。

[国立台湾大学図書館]

これは旧台湾帝国大学の附属図書館の後身であることから、同図書館の特蔵書庫には日本古典籍が多数所蔵されている。

これら同図書館所蔵の日本古典籍については、当然のことながら早い時期から注目されており、その調査および目録作成は九州大学大学院言語文化研究院の研究プロジェクト（研究代表、松原孝俊教授）や国文学研究資料館などの調査チームによってなされ、それらの成果が刊行されている。

[故宮博物院図書館]

故宮博物院図書館現蔵の漢籍善本は目録『国立故宮博物院善本書目』に記載されているが、その約半分が楊守敬の手になる収集本によって占められていることは注目すべきことである。そして同図書館所蔵の楊守敬コレクションの全体は、『故宮蔵観海堂書目』によって知ることができる。

なお、同図書館蔵の典籍については、阿部隆一『中国訪書志』（汲古書院、1976）に詳しい。

[台中市図書館、同黎明別館]

日文図書は台中市図書館の別館に収蔵される。その数量は約3万冊で、そのほぼ全てが明治・大正期以降の洋装本である。

その中に僅かであるが、江戸期の写本が若干伝存している。「台湾鄭氏紀事」（文政11年）3冊、「菜根譚」（文政5年）2冊、「古錢図録」（安政6年）2冊の三点である。

[台南市図書館]

ここにも多量の日文図書が収蔵されているが、そのほぼ全てが明治・大正期以降の洋装本である。古典籍で見るとべきものは特には伝存していない。

[台湾省文献委員会]

同委員会の建物は台湾中部の南投市中興新村にある。ここには旧台湾総督府の行政文書（檔案）が大量に所蔵されており、現在、そのCD-ROM化の作業が精力的に進められている。同委員会所蔵の前掲文書の概要については、中京大学社会科学研究所による継続的事業として刊行が続けられている『台湾総督府文書目録』第1巻～現在第9巻（1993～2001年、

ゆまに書房)によって知ることができる。

このように行政文書が大量に伝存したのに反して、これらの行政文書と共に所蔵されていたであろう典籍は、同委員会には見ることはできない。すなわち同所に保管されている『台湾総督府所蔵簿冊目録』の末尾には、次のように記されている。

〔図書 ナシ〕

備考 当課保管簿冊ノ相当部分及図書ノ全部ハ、本年五月三十一日、総督府庁舎爆撃の際、焼失セリ〕

〔国立中央図書館台湾分館、新店別館〕

国立中央図書館台湾分館は台北市の中心部にあるが、この名称は、国民党政権が中国本土を統治していた時代の図書館制度の名残りというべきもので、首都南京の図書館を本館として、地方各地の国立図書館を分館としたことから、台北市のそれが台湾分館と称せられることとなったのである。しかしながら、現在はこれが台湾の事実上の中央図書館としての役割を果たしている。

ただ台湾の図書館制度の複雑なことは、これとは別個に国家図書館の名称をもつ国立図書館が近年設立されていることである。現在は古漢籍を中心とした蔵書構成となっているが、将来的にはこの国家図書館の建物に中央図書館としての機能を移していくのであろう。

さて、この国立中央図書館台湾分館には日本関係図書が多数所蔵されている。すなわち第二次大戦後の1945年に台湾には省立台北図書館が設立され、日本統治時代の図書がここに移されて収蔵された。同図書館は1973年に国立中央図書館台湾分館となり現在に至っている。

その一つは、日本統治時代の1940年に設立された旧南方資料館所蔵の日文図書である。戦後、これが同館に移管されて南方資料として閲覧に供されている。

いま一つは、旧台湾総督府図書館所蔵の和書・漢籍和刻本であり、そのうち線装本の貴重書の点数は約二千点にのぼる。

旧台湾総督府図書館に司書として在籍していた高碧烈氏の談によるならば、これら書籍の伝存の経緯は以下のとおりである。もと総督府図書館には、終戦直前の時点で洋装本、線装本（漢籍・和書）をあわせて約20万冊からなる蔵書があった。これらのうち約15万冊については、空襲を避けるために疎開され台北郊外の新店などの民家に保管されたが、1945年5月の大空襲で総督府図書館が被災するに至って疎開漏れの図書は、すべて焼失した。

戦後、1945年に省立台北図書館が設立されると、それまで疎開されていた総督府図書館の旧蔵書が戻されて、同館の所蔵に帰することとなった。疎開先から戻された線装本は約4万冊であり、一部は失われたものの疎開分のほとんどが復帰してきた。そしてこれら線装本は旧総督府博物館を借りて保管されることとなった。

1973年に省立台北図書館が国立中央図書館台湾分館に改組され、現在に至っている。図書番号については、中文図書は順次新しい番号に変更されつつあるが、日文図書についてはすべて総督府図書館在籍の当時のものが維持されている。

台湾総督府図書館旧蔵の和書・漢籍は、現在、国立中央図書館台湾分館の貴重本書庫に保

管されている。しかしながら、これらは同館が戦後に蒐集した漢籍・貴重本と混在しており、後者に包摂される形で伝存してきたために、その所在が明らかでなく、ことに旧台湾総督府図書館が戦時下に爆撃で被災したこともあって、一部にはそれら旧蔵和書・漢籍も焼失したものと理解もなされてきたが、幸いにして今回の一連の調査によってその所在を明確にすることを得た。

同館所蔵になる台湾総督図書館旧蔵の和書・漢籍和刻本の全貌については、本論集に収載の宮崎修多氏の論稿を参照されたい。

なお、台北郊外の新店にはこの台湾分館の別館があり、そこには約10万冊からなる日文図書が所蔵されている。そのほとんどが近代の洋装本である。伝存の来歴からは、旧総督府図書館の旧蔵書が6万冊、そして旧台湾帝国大学教授たちの旧蔵書が4万冊である。

ただし、これら図書の一部は、最近、中央研究院図書館に移管の措置がとられつつある。

傳圖藏和刊本

史語所傳斯年圖書館藏

- 一切經音義** 一百卷 / (唐)釋慧琳撰 日本元文二至三年(1737-1738)獅谷刊本 50冊；
28公分
- 七經孟子考文補遺** 一百九十九卷 / 山井鼎撰；物觀訂補 日本享保十六年(1731)刊本 32冊；28公分(線裝) 日本享保十五年(1730)物觀自序，享保十一年(1726)物茂卿序
- 乍浦集詠鈔** 四卷 / (清)沈筠撰 清道光二十九年(嘉永二)年(1849)日本刊本橫山卷抄本 2冊；26公分(線裝)
- 二家詩品** 一卷，續一卷 / (唐)司空圖；(清)袁枚續 清咸豐二(日本嘉永四)年(1852)日本湖山樓刊本 1冊；27公分(線裝)
- 伊勢天照皇太神宮禰宜譜圖帳** 和刊本 1軸；27公分(卷軸裝) 紙背：古鈔本玉篇
- 備急千金要方** 三十卷，附考異一卷 / (唐)孫思邈撰；(宋)林億等效 日本嘉永二年(1849)江戶醫學影北宋刊本 14冊；27公分
- 元詩自攜** 十二卷 / (清)姚廷謙輯 清日本刊本 6冊；23公分
- 兵要錄** 二十二卷 / 澹齋長沼著 日本安政二年(1855)崇教館刊本 7冊；圖；26公分
- 冰川詩式** 十卷 / (明)梁橋著；田中宗務校 清雍正十四年(日本萬治三)年(1736)日本上村次郎衛門刊本 7冊；27公分(線裝) 和刊本
- 助字考證** 二卷，附助字考證補 / 東涯先生撰；伊藤善韶補 日本寬政八年(1796)文泉堂補刊本 2冊；26公分(線裝)
- 北山錄** 十卷 / (唐)釋神清撰 日本影印宋熙寧元年(1068)刊本 4冊；32公分
- 千金翼方** 三十卷 / (唐)孫思邈撰；(宋)林億等校 日本文政十二年影元大德刊本 8冊；27公分
- 古今學變** 三卷 / 伊藤長胤著 日本天保十四年(1843)刊本 3冊；26公分(線裝)
- 古圖類從**：調度部文房器具一卷 / 高島千春著 清道光二(日本文政二)年(1822)日本刊本 1冊；圖；25公分(線裝)
- 古文孝經孔傳參疏** 三卷 / 兼山撰；山中祐之輯 日本寬政元年(1789)嵩山房刊本 3冊；26公分(線裝)
- 古文孝經孔氏傳** 一卷 / (漢)孔安國撰；山本龍校 日本寬政十二年(1800)校者重刊足利

本 1冊；26公分（線裝）

古文孝經考文補遺 一卷 / 山井鼎撰；物觀訂補 日本享保十六年（1731）刊本 1冊；28公分（線裝）

古言梯 / 楫取魚彥撰 日本明和二年（1765）序刊本 2冊；27公分（線裝）

周易本義筆記 不分卷 / 三宅尚齋傳 日本舊鈔本 6冊；24公分（線裝）

周易考文補遺 十卷 / 山井鼎撰；物觀訂補 日本享保十六年（1731）刊本 3冊；28公分（線裝）

唐宋八家文讀本考異 二卷 / 野本耕輯 日本天保十二年（1841）活字排印本 2冊；24公分（線裝）

唐館鈔 三卷 / 伊藤長胤輯 日本寶曆三年（1753）刊本 3冊；表；27公分（線裝） 著者伊藤長胤改為伊藤東涯

唐詩鼓吹 十卷 /（金）元好問選；（袁）廖文炳解，郝天挺註，（清）陸胎典等校 日本刊本 5冊；26公分

增補華夷通商考 五卷 / 西川忠英撰 日本寶永五年（1708）刊本 5冊；圖；22公分

增補諸宗佛像圖彙 五卷 / 土佐秀信畫 日本元祿三年（1609）（序）刊本 5冊（1函）；圖；23公分（線裝）

大明律 三十卷，問刑條例一卷 /（明）劉惟謙等撰 日本享保七年（1722）跋刊本 9冊；表；26公分（線裝）

大清三朝事略 二卷 / 村山緯，北條鉉略次 日本寬政己未（十一）年（1799）江戸書四千鍾房刊本 1冊；27公分（線裝）

天工開物 三卷 /（明）宋應星撰 日本明和八年（1771）管生堂刊本 9冊；圖；26公分
如意輪陀羅尼 和刊本 2軸；29公分（卷軸裝） 紙背：古鈔本玉篇

孔子家語 十卷 /（魏）王肅注 日本寬永十五年（1634）刊本 5冊；28公分

孔子家語 十卷，附錄一卷 /（魏）王肅注；太宰純增注 日本寬保二年（1742）日本江都嵩山房刊本 5冊；26公分

字記捷覽 二卷，附字母表一卷 日本寬政九年（1797）大阪松村九兵衛補刻本 2冊；27公分（線裝） 版心題名：冠注悉曇字記

孟子考文補遺 十四卷 / 山井鼎撰；物觀訂補 日本享保十六年（1731）刊本 2冊；28公分（線裝）

孫子發微 三卷，吳子發微一卷 / 筱崎司直撰 日本天保十三年（1842）刊本 4冊；26公分（線裝）

學的 二卷 /（明）丘濬撰 日本承應二年（1653）刊本 1冊；像；27公分（線裝）

小學句讀集疏 十卷，首一卷 / 貝原益軒鑒定；竹田定直編次 日本天保八年（1837）刊本 11

冊；25 公分

尚書考文補遺 二十卷，附古文考一卷 / 山井鼎撰；物觀訂補版本項 日本享保十六年（1731）
刊本 3 冊；28 公分（線裝）

佐傳章句文字 五卷 / 伊藤馨撰 日本嘉永四年（1851）學半樓刊本 5 冊；26 公分（線裝）

影宋本尚書正義 二十卷 /（唐）孔穎達撰 日本弘化四年（1847）影宋刊本 20 冊；29 公分
悉曇藏 八卷 / 釋安然撰 日本寬文十二年（1672）刊本 8 冊；28 公分

授時曆議 二卷，授時曆經二卷 /（明）宋濂等奉敕撰 日本寬文十二（壬子）年（1672）刊
本 4 冊；26 公分

改正淮南鴻烈解 二十一卷 /（漢）高誘注；（明）茅坤批評；不著標注人 日本寬政十年（1798）
刊本 10 冊；26 公分（線裝）

故唐律疏議 三十卷，唐律釋文一卷 /（唐）長孫無忌等奉敕撰；釋文（元）王元亮編 日本
文化二年（1805）至三年（1806）官刊本 15 冊；27 公分

文公家禮 八卷 /（宋）朱熹編；（明）丘濬輯 日本重刊明成化間本 4 冊；圖；26 公分

文章一貫 二卷 /（明）高崎撰 日本寬永二十一年（1644）日本刊本 1 冊；28 公分

新策正本 六卷 / 賴襄子成撰 日本安政二年（乙卯）年（1855）京都賴氏刊本 5 冊；26 公
分（線裝）

方正學文粹 六卷 / 村瀨誨輔編次 日本文政己丑年（十二年）（1829）浪華群玉堂刊本 4 冊；
22 公分

日本山海名産圖會 五卷 / 蔀關月畫 日本寬政十一年（1799）刊本 5 冊；26 公分

易經集注 二十四卷，序目一卷 /（宋）程頤傳；（宋）朱熹本義 日本元治間大阪重刊本 13
冊；26 公分

春秋左傳考文補遺 六十卷 / 山井鼎撰；物觀訂補 日本享保十六年（1731）刊本 6 冊；28
公分（線裝）

春秋左傳註解辨誤 二卷，補遺一卷，附古器圖一卷 /（明）傅遜撰；附圖（明）傅凝之彙編
日本延享三年（1746）刊本 2 冊；27 公分（線裝）

春秋左氏傳校本 三十卷 /（晉）杜預集解；（唐）陸德明音義；秦鼎校 日本嘉永三年（1850）
刊本 15 冊；26 公分（線裝）

晏子春秋 四卷 / 黃之棠校 日本元文元年（1736）刊本 5 冊；26 公分

朱子社倉法 / 山崎輯 日本藤井五郎石衛門刊本 1 冊；像；27 公分（線裝）

朱氏詩傳膏肓 二卷 / 太宰純撰 日本延享三年（1746）交英閣青竹樓同刊本 2 冊；27 公分（線
裝）

校正通議 三卷 / 賴襄子成撰 日本賴氏刊本 3 冊；25 公分

桃水和尚傳贊 一卷 / 釋瑞方面山撰 日本明和五年（1768）刊明治間京都貝葉書院後印本 1

冊；26公分

樂府古題要解 二卷 / (唐) 吳兢著 清雍正十(日本享保十七)年(1732)日本刊本 1冊；

28公分

毛詩品物圖考 七卷 / 岡元鳳纂輯 日本天明四年(1784)四書坊刊本 3冊；25公分

毛詩考文補遺 二十卷 / 山井鼎撰；物觀訂補 日本享保十六年(1730)刊本 6冊；28公分

(線裝)

毛詩補傳 三十卷，首一卷 / 田好古撰 日本天保五年(1834)紀藩樂古堂刊本 16冊；26

公分(線裝)

法曹至要抄 三卷 / 石齋鵠信之訓點 日本寬文二年(1662)洛陽二條書肆村上勘兵衛刊本 3

冊；25公分(線裝)

清鑑易知錄 十六卷 / 村山緯，永根鉉同編 日本寬政九年(1797)浪華四書堂刻本 8冊；

26公分(線裝)

漢篆千字文 二卷 / 源孟彪輯；曾之唯增補 日本寬政九年(1797)刊本 4冊；26公分(線裝)

磨光韻鏡 二卷，指要錄一卷，翻切伐柯篇一卷，字庫二卷 / 釋文雄撰 日本天明八年(1788)

刊本 5冊；表；26公分

禮記考文補遺 六十三卷 / 山井鼎撰；物觀訂補 日本享保十六年(1731)刊本 10冊；28公分

筆紀詩集傳 十六卷 / 仲欽撰；增田謙之校 日本明和元年(1764)延生軒刊本 8冊；26公分

管子纂詁 二十四卷，附考一卷 / 安井衡撰 日本慶應元年(1865)江戶書林玉山堂刊本 12

冊；26公分(線裝)

箋註唐賢絕句三體詩法 二十卷 / (宋)周弼撰，(元)釋圓至天隱註 清道光元(文政四)年

(1820)日本刊本 3冊；26公分(線裝)

經史博論 四卷 / 伊藤長胤撰 日本元文元年(1736)刊本 2冊；27公分

續唐宋八家文讀本 十八卷 / 村瀨誨輔編次 日本文政八年(1825)刊本 12冊；23公分

善身堂一家言 二卷 / 鵬齋先生著；川村富毅編次 日本文政六年(1823)東都書肆慶元堂

刻本 2冊(1函)；27公分

善隣國寶記 三卷 / 釋周鳳撰 日本文正九(丙戌)年(1826)刊本 3冊；27公分(線裝)

老子翼 六卷 / (明)焦竑輯；(明)王元貞校 日本寬延四年(1751)刊本 6冊；28公分(線

裝)

聽訟彙案 三卷 / 津阪孝綽撰 日本文化三年(1806)津藩有造館刊本 3冊；26公分

臣軌 二卷 / (唐)武則天撰 日本寬文八年(1668)刊本 2冊；26公分

自警編 九卷 / (宋)趙善撰 日本享和二年(1802)刊本 6冊；27公分(線裝)

臺灣鄭氏紀事 三卷 / 川口長孺撰 日本文政十一年(1828)刊本 3冊；26公分(線裝)

草字彙 十二卷 / (清)石梁集 清乾隆五十二年(1786)日本文永堂刊本 6冊；23公分

- 草書禮部韻寶 一卷 / 宋高宗御書 日本延享四年(1747) 翻刻宋本 6冊; 27公分
- 草書韻會 不分卷 / (元)張天錫輯 日本慶安四年(1651) 秋田屋平左衛門刊本 2冊; 27公分
- 荀子 二十卷 / (周)荀況撰; (唐)楊倞注 日本延享二年(1745) 翻刊明世德堂本 10冊
- 荀子 二十卷 / (周)荀況撰; (唐)楊倞注 日本延享二年(1745) 翻刊明世德堂本 5冊;
27公分
- 荀子 二十卷, 附校刊補遺一卷 / (唐)楊倞注; (清)謝墉輯校 日本文政三年(1820) 覆
刊本 8冊; 26公分(線裝)
- 荀子全書 二十卷 / (唐)楊倞注 日本延享二年(1745) 日本平安書林重刊世德堂本 6冊;
27公分(線裝)
- 許魯齋先生心法 一卷, 附錄一卷 / (明)韓士奇校 日本元祿四年(1691) 刊本 1冊; 28
公分(線裝)
- 註解傷寒論 十卷 / (漢)張機撰; (晉)王叔和編; (金)成無已註解 日本天保六年(1835)
躋壽館仿元刊本 3冊; 26公分(線裝)
- 誠齋詩話 一卷 / (宋)楊萬里撰 清嘉慶七(日本享和二)年(1802) 日本刊本 1冊; 26公分
- 論孟考文 二卷 / 豬飼彥博撰 日本天保三年(1832) 欽哉館刊本 1冊; 26公分
- 論語古義 十卷 / 伊藤維楨述 日本正徳二年(1712) 刊本 4冊; 27公分
- 論語考文補遺 十卷 / 山井鼎撰; 物觀訂補 日本享保十六(1731)年刊本 2冊; 28公分(線裝)
- 論語集解疏義 十卷 / (魏)何晏集解; (梁)皇侃疏; 根遜志校 日本元治元年(1864)萬蘊
堂補刊本 5冊; 25公分(線裝)
- 論語集解疏義 十卷 / (梁)皇侃疏; 根遜志校 日本寛延(庚午)三年(1750)日本東都書四
刊本 10冊; 28公分(線裝)
- 論語集註辨正 二卷 / 田中頤大壯撰 日本刊本 2冊; 27公分
- 貞觀政要 十卷 / (唐)吳兢撰; 天游園補訂 日本文政元年(1818) 重刊本 10冊; 26公分
(線裝)
- 貞觀政要 十卷 / (唐)吳兢撰 日本文政五年(1822) 學習館刊本 10冊; 26公分
- 辨疑錄 四卷 / 伊藤長胤撰 日本享保十八年(1733) 刊本 2冊; 27公分(線裝)
- 辨道 一卷 / 物茂卿撰 日本享保二年(1717) 刊本 1冊; 27公分
- 過庭紀談 五卷 / 原瑜撰 日本天保五年(1834) 修德齋刊本 5冊; 26公分(線裝)
- 重刻莊子南華真經 十卷 / (晉)郭象注; 千葉玄之讀 日本天明三年(1783) 重刊本 10冊;
25公分(線裝)
- 鈴錄 二十卷 / 物茂卿著 日本安政二至四年(1855至1857) 郡山刊本 20冊; 圖; 26公分
(線裝)
- 隸辨 二卷 / (清)顧藹吉撰集; 鑣田禎纂校 日本寛政四年(1792) 刊本 2冊; 26公分(線裝)

韓詩外傳 十卷 / (漢) 韓嬰撰; 烏宗成校 日本寶曆九年 (1759) 刊本 5 冊; 27 公分

韓非子全書 二十卷 / (周) 韓非撰 日本延享三年 (1746) 刊本 6 冊; 26 公分

韓非子解詁 二十一卷, 首一卷, 末一卷 / 加賀津田撰 日本安政元年 (1854) 刊本 10 冊;
26 公分

韻鏡極秘相傳書 二卷 / 津高益奧撰 日本延寶八年 (1680) 刊本 2 冊: 圖; 26 公分

韻鏡發揮易索 二卷 / 大澤賚著 日本天保十五年 (1844) 忠恕塾藏本 2 冊; 26 公分 (線裝)

韻鏡秘訣袖中鈔 五卷 / 毛利貞齋撰 日本元祿八年 (1695) 文華堂重刊本 7 冊: 圖, 表;
22 公分 (線裝)

韻鏡袖中鈔人名反切續編愚蒙記 二卷 / 毛利貞齋撰 日本元祿八年 (1695) 文華堂重刊本 2
冊: 圖, 表; 22 公分 (線裝)

韻鏡袖中秘傳鈔 八卷 / 毛利貞齋編集; 鏡寬校正 日本正德五年 (1715) 重刊本 8 冊: 圖,
表; 23 公分 (線裝)

韻鏡諺解大成 二卷, 秘事二卷, 序例一卷, 圖一卷 / 津高益奧撰輯 日本延寶七年 (1679)
刊本 6 冊: 圖, 表; 22 公分 (線裝)

龍川文集 八卷 / 陳良撰 日本嘉永庚戌 (三) 年 (1850) 如不及齋活字本 4 冊; 26 公分 (線裝)

群書治要 五十卷 / (唐) 魏徵等奉敕撰 日本天明七年 (1787) 尾張國學刊本 25 冊; 29 公分